



おおづか

oozuka



祝☆開館 10 周年記念

大塚公民館まつり開催！！

第 7-9 回まで中止となった大塚公民館まつりが、ようやく開催となります。コロナ禍のため、今年度はバザーを中止し、舞台発表と展示・体験コーナーのみで行います。そして、なんと、今年は公民館開館 10 周年！ご来場お待ちしております♪

大塚公民館まつり

3 月 12 日(日)

午前 10 時～午後 2 時半

舞台発表プログラム

【午前の部】

10:00

開会・オープニングセレモニー

10:10*特別出演*

大塚中学校和太鼓部 西風ざざん座

10:30<コーラス>

コール・ハナミズキ

10:50<太極拳>

けんこう太極拳

11:10<コーラス>

大塚グリーンハーモニー

11:30*特別出演*

大塚中学校吹奏楽部

《休憩》

【午後の部】

13:00<オカリナ演奏>

オカリナ・アンサンブル風の鈴

13:20<フラダンス>

ハウオリ・フラ・ティアレ

13:40<ウクレレ演奏>

ウクレレを楽しむ会

閉会

14:30 頃 終了予定

※出演時間や内容は変更になることがあります。

作品展示

10:30～14:30

3 階 研修室 1

かな書道(かな書道クラブわかば)

俳句(大塚俳句の会)

児童作品(大塚小学校、伴南小学校、石内北小学校)

2 階 フリースペース

書道(大塚書友会、にこにこお習字クラブ、大塚習字倶楽部)

編物(knitting サークル☆フラワー)

パッチワーク(メイ・パッチワークキルトサークル)

フラワーリース(フィオーレ)

活動内容など(大塚仏像の魅力を知る会)

鍋帽子&活動紹介(子と母のつどい)

グループ紹介(おたまじゃくしの会、大塚幼児体操、

ママ健、大塚気功クラブ、ヨーガセラピーぼかぼか、

First step～簡単日常英会話)

- *新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用・検温・手指消毒等にご協力をお願いします。
- *公共交通機関で来館ください。車の場合は大塚小学校の駐車場をご利用ください(台数に限りがあります)。身障者用駐車場は公民館をご利用ください。
- *3月11日(土)・12日(日)は、フリースペース・図書コーナー・印刷室の利用ができません。

《書き損じハガキ 回収のお礼》

回収枚数 400 枚(2 月末日時点)

今年度もたくさんの書き損じハガキをお持ちいただき、誠にありがとうございました。公民館まつりの運営に活用させていただきます。引き続き回収しております。よろしくご協力をお願いします。

大塚公民館まつり実行委員会
大塚・伴南学区社会福祉協議会

体験コーナー

3 階 研修室 2

10:30～11:45

レモン電池の実験(広島市立大学科学教室)

対象・定員◆小学校 4 年生以上の子ども 20 人(申込順)

持参物◆筆記用具、マスク 参加費◆無料

12:45～14:00

しゃぼん玉教室(広島市立大学科学教室)

対象・定員◆小学校 1 年生以上の子ども 20 人(申込順)

持参物◆筆記用具、マスク(あればゴーグル・レインコート)

参加費◆無料

3 階 和室

10:30～12:30

健康チェック(広島医療生協大塚支部)

持参物◆ポイント手帳(ある方)、マスク

参加費◆無料

12:30～14:00

競技かるた体験(こころ競技かるたクラブ)

持参物◆マスク 参加費◆無料

2 階 フリースペース

10:30～14:00

スクラップブック体験

(広島スクラップブック)

持参物◆写真 1 枚(なくても OK)、マスク

参加費◆100 円～(当日徴収します。)

2 階 児童室

10:30～12:30

バルーンアート(大塚児童館・伴南児童館)

持参物◆マスク 参加費◆無料

13:00～13:30

絵本であそぼう!(大塚ムーミンの会)

持参物◆マスク 参加費◆無料

会場装飾・美化活動・駐車場整理等は、
総務部 が担当します。

(大塚健康麻雀サロン、パソコンで遊ぼう、科学わくわくサークル、ウエルネス吹矢同好会、4DS ヨガ Mix、そば打ち道 A.CITY 手打ちそば同好会、そば打ち道大塚そば打ち同好会、大塚囲碁同好会、Tsumugi、COCOKARA、親子クラブ「こころフレンズ」、デッサンの会、絵手紙マーガレット、大塚キックボクササイズ、MIXEDFIT サークル、どじょうすくいグループ、大塚卓球クラブ、大塚ピンポン同好会、大塚ほっこりピンポン、セラ)

展示

3 月 13 日(月)～3 月 31 日(金)まで

グループ作品展示 大塚習字倶楽部

第 1～4 土曜日午後 6 時～9 時、
楽しく活動しています。
見学・体験につきましては、
お気軽にお問い合わせください。

おおづか街歩き

続・大塚村十二景①

大塚村の酒造り

その6 これは大変 酒造りの苦労とは?



広島県重要文化財『菅波信道一代記』挿絵画像
「揚船手伝汁あけ之図」(個人蔵)
(広島県立歴史博物館寄託・画像提供)

上の挿絵は、西国街道(近世山陽道)の神辺駅(現在の福山市神辺町)で酒屋を営んでいた尾道屋菅波家の酒造りの風景です。醪の入った酒袋に上から重みをかけて側面下の穴から酒を絞り出している場面です。中央の長方形大型の木箱が「酒船」です。

木居宅の小谷本店では、明治元年(1868)9月13日(新暦)に広島城下の酒道具師喜兵衛さんを雇い、1か月かけて「酒船」を新調しています。費用も相当だったでしょう。このように酒造設備の維持、また次に示すような職人確保についても、日々努力を払っていました。

事件が起きたのは文久2年(1862)11月2日(新暦)のことです。杜氏の善四郎さんが病気で急死してしまったのです。これは大変です。杜氏は酒造りの最高責任者ですから、簡単には見つかりません。木居宅では善四郎さん遺族への弔問対応をする一方で、代わりの杜氏を急遽探して、5日後の11月7日に周次さんを杜氏として新たに雇用しています。そして翌年9月には、この新杜氏が引き継いだ酒が無事に新酒として売り出されました。この時、木居は次の句を詠んでいます。「新しき得意の付きし新酒哉」(次号最終話に続く)。

(参考:宮尾敬三編『白池庵木居 延命録』

昭和61(1986)年3月他)